奈良佐保短期大学動物実験計画書

研究目的　　解　剖

実験実施日時　令和 7 年 12 月 16 日（火）13 時～15 時 30 分

実験の場所　　123 教室

飼育保管の場所　123 教室

保管の方法　　令和 7 年 12 月 16 日(火)　午前中にゲージに入れた状態で搬入され、
当日の午後に実験を行う。

使用動物　　マウス　　2 匹

入手先　　日本エスエルシー

研究の概要　　生活未来科　食物栄養コースの授業科目「生理学実習」において、人体の構造と機能について学ぶ中でマウスを使って理解を深める。

実験の方法　　①身長、体重の測定を行う。
②麻酔後、解剖用バットに仰向けにのせ、紐で固定する。
③その後解剖、内臓等の観察、スケッチを行う。
④内臓をもとの位置に戻し、縫合する。

その他　　実験終了後は桜の木の下に埋葬し、小石をその上に置き、線香を供えて供養する。